

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 55-124102

(43)Date of publication of application : 25.09.1980

(51)Int.Cl.

G02B 5/08

B60R 1/02

B60R 1/08

(21)Application number : 54-030558

(71)Applicant : NAKAMATSU YOSHIRO

(22)Date of filing : 17.03.1979

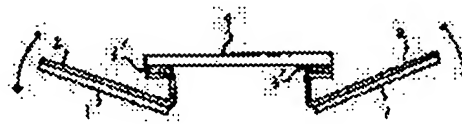
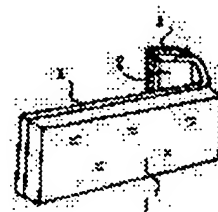
(72)Inventor : NAKAMATSU YOSHIRO

(54) WIDE REARVIEW MIRROR

(57)Abstract:

PURPOSE: To obtain a wide field of view and grasp the sense of distance with accuracy by specifying both directions of a specular surface.

CONSTITUTION: Plane mirror 1 is attached to the surface of metal plate 2 with one end turned down inward, and both-side adhesive tape 3 is stuck to end turned-down surface 8 to produce a wide mirror. A plurality of wide mirrors are prepared. They are attached to both ends of conventional rearview mirror 9 with both-side adhesive tapes 3' in-between and moved manually in the arrow directions so that they are regulated to positions where a desired field of view is obtained. Thus, a wide rearview mirror is formed giving a wide field of view without misleading the sense of distance. The wide mirrors can freely be attached to ready-made rearview mirror 9 and detached as required, and when the mirror attaching angles are regulated, stress applied to mirror 9 is absorbed in the flexible foamed body of tape 3' or the bent portion of plate 2 to prevent mirror 9 from breaking.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than

the examiner's decision of rejection or
application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

Copyright (C); 1998,2003 Japan Patent Office

⑫ 公開特許公報 (A)

昭55—124102

⑪ Int. Cl.³

G 02 B 5/08

B 60 R 1/02

1/08

識別記号

庁内整理番号

7036—2H

7191—3D

7191—3D

⑬ 公開 昭和55年(1980)9月25日

発明の数 1

審査請求 有

(全 2 頁)

⑭ ワイドバックミラ

東京都港区南青山5丁目1番10—309号

⑮ 特 願 昭54—30558

⑯ 出 願 人 中松義郎

⑰ 出 願 昭54(1979)3月17日

東京都港区南青山5丁目1番10

⑱ 発 明 者 中松義郎

—309号

1. 発明の名称

ワイドバックミラ

2. 特許請求の範囲

反射面の面方向が複数の異なる面方向を有し、一体となつてゐる事を特徴とするワイドバックミラ。

3. 発明の詳細な説明

本発明は自動車等のバックミラー等の視野拡大に使用するワイドミラーに関する。

従来、自動車等のバックミラーとしては通常平面鏡が使用されているが、これは視野が狭いという欠点を有し、また視野を拡大するため曲面鏡を使用すると距離感がつかめないという難点があった。

本発明は、反射面の面方向が複数の異なる面方向を有し、一体となつてゐる事を特徴とするワイドバックミラである。これにより所望のワイドな視野が得られ、しかも距離感も的確に確かむことができるのみならず、両端部をアダプタ

式とした場合は既製のバックミラーの両端又は一端に取付けることによりワイドミラー化出来、且つ取付けたワイドミラーの角度を手で調節できる。

以下図面により本発明の実施例を説明する。

第1図は、一端を内方へ折り返した金属板(2)の表面に平面鏡(1)を形成させ、そして末端折り返し面(8)に両面接着テープ(3)を貼付けた本発明の第一実施例のワイドミラーを示し、前記両面接着テープ(3)は第2図に示すように可撓性発泡体(5)及びその両面に塗布された感圧接着剤層(4)及び(6)並びにリリースライナー(7)からなる。

このワイドミラーを、第8図に示すように従来のバックミラー(9)の両端に、リリースライナー(7)を取去った両面接着テープ(3)を介して取付け、取付けたワイドミラーを図の矢印の方向に手で動かして所望の視野が得られる位置に調節する。

また第4図に示すようにバックミラー(9)の一端には第一実施例のワイドミラーを、他端には金属板(2)の耳部を外方へ折り返した本発明の第二実施例のワイドミラーを取付けてもよい。この場合もそれぞれのワイドミラーを図の矢印の方向に動かして視野を調節することができる。

(1)

(2)

本発明は前記のほか第5図に示す如く連続し型に曲げたアルミ、鉄板等の上に合意の、鋼をはりつけたものも含まれる。即ち本発明は第1図の如きアダプタ式と第5図の如き一体完成式の両方を含むものであり、このほか種々の変形が考えられるが之等はすべて本発明に含まれるものである。

本発明のワイドバックミラーは距離感を狂わすことなくワイドな視野が得られるという前記利点の他に既製のバックミラーに必要な応じて自由に着脱でき、またワイドミラーの取付角度を手で調節する際ミラーにかかる応力は両面接着テープの可塑性発泡体またはベース板の折曲部に吸収されるので、ミラーを破損する危険性も小さい等の利点をも有する。

端に第二実施例のワイドミラーを取付けた状態を示す断面図、第5図は本発明の他の実施例のワイドミラーの断面図である。

- (1).....平 面 鏡
- (2).....金 属 板
- (3).....両面接着テープ
- (4),(6).....感圧接着剤層
- (5).....可塑性発泡体
- (9).....バックミラー

特許出願人 中 松 義 郎

4. 図面の簡単な説明

第1図は本発明の第一実施例のワイドミラーの斜視図、第2図は第1図のワイドミラーの両面接着テープ部の構成を示す断面図、第3図はバックミラーの両端に第1図のワイドミラーを取付けた状態を示す断面図、第4図はバックミラーの一端に本発明の第一実施例のワイドミラーを、他

(8)

(4)

